

## クイズのこたえ

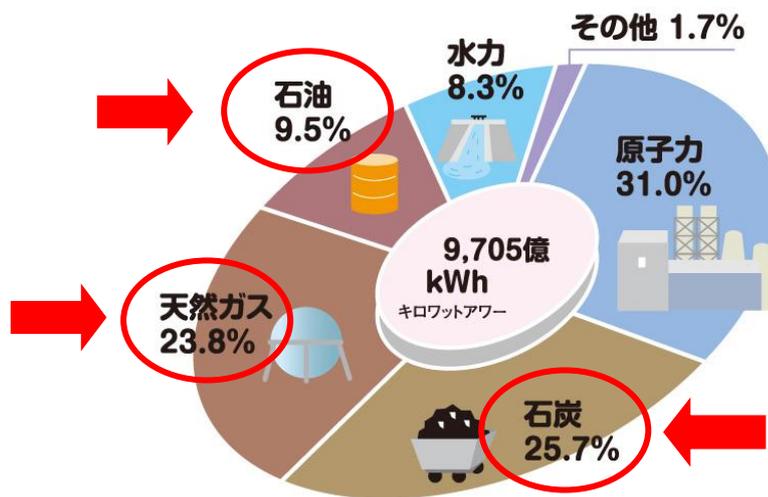
Q1. 日本で一番発電量が多い発電方法は？

- ①火力発電      ②風力発電      ③太陽光発電

こたえ：

### ①火力発電

日本の発電した電力量



出典：資源エネルギー庁「平成18年度 電源開発の概要」

火力発電(石油＋天然ガス＋石炭) **59.0%**

原子力発電 **31.0%**

水力発電 **8.3%**

(出典：[http://www1.kepco.co.jp/pr/elcity/ecoenergy/print/pdf/all\\_electric.pdf](http://www1.kepco.co.jp/pr/elcity/ecoenergy/print/pdf/all_electric.pdf))

関西電力 環境エネルギー館「エネルギー資源」)

## Q2. 発電所はどこに多くある？

- ①海のちかく    ②山のふもと    ③都会

こたえ：

### ①海のちかく

関西電力の発電所分布図



※水力発電所については、主要なもののみ記載

(出典：[http://www1.kepco.co.jp/pr/elcity/ecoenergy/print/pdf/all\\_electric.pdf](http://www1.kepco.co.jp/pr/elcity/ecoenergy/print/pdf/all_electric.pdf))

関西電力 環境エネルギー館「電気の利用」)

火力発電所や原子力発電所では、蒸気じょうきの力を利用して発電をしています。その蒸気じょうきを冷却れいしゃくするのに大量の海水が必要となることから海沿いぞに立地しています。また、火力発電所では燃料ねんりょう(石油、石炭、天然ガスてんねん)のほとんどが海外から船で運ばれてくるので、海のそばに発電所があると便利です。

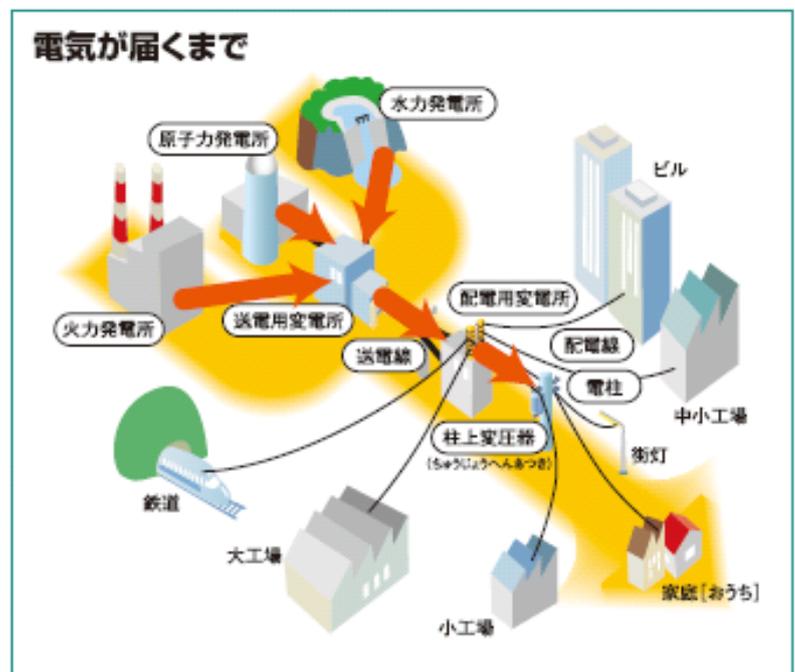
Q3. 発電所でつくられた電気が家に届くまでにかかる時間はどのくらい？

- ① 1秒以内      ② 1分くらい      ③ 1時間以上

こたえ:

① 1秒以内

発電所でつくられた電気は、まず送電用変電所に送られて電圧を下げ、さらに配電用変電所に送られます。次に、変電所から送られてきた電気は、電柱に



ついている柱状変圧器ちゅうじょうへんあつきで家庭で使えるように電圧を下げています。そして、各家庭には引き込み線ひきこみせんで電気が送られ、分電盤ぶんでんばんで分けられて、ようやくコンセントにたどり着きます。

電気が発電所から各家庭まで届くには長い道のりがありますが、1秒もかからずに電気が届きます。

(出典: [http://www1.kepco.co.jp/pr/elcity/ecoenergy/print/pdf/all\\_electric.pdf](http://www1.kepco.co.jp/pr/elcity/ecoenergy/print/pdf/all_electric.pdf))

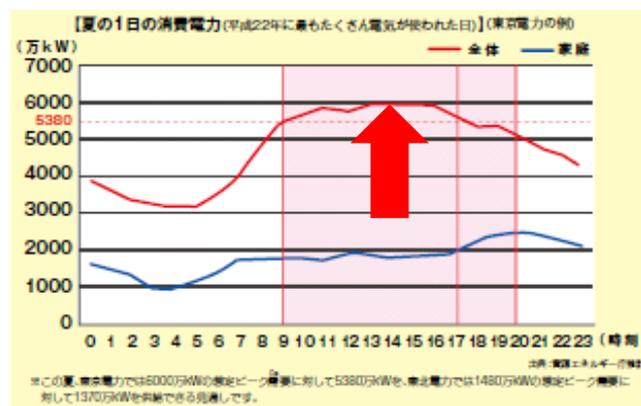
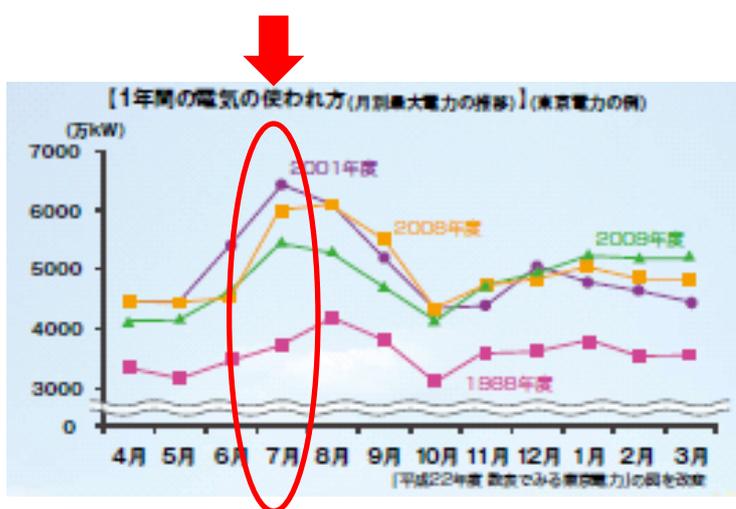
関西電力 環境エネルギー館「電気の利用」)

## Q4. 電力を一番消費するのはいつでしょう？

- ①春の昼間      ②夏の昼間      ③冬の夕方

こたえ：

②夏の昼間



特に7～9月の平日はエアコンを使用する家庭が増えるため、14時頃に全体の電力使用量がピークとなります。

(出典：<http://seikatsu.setsuden.go.jp/edu/text.html> 経済産業省「節電教育テキスト」)